

「関節リウマチ関連遺伝子に関する研究」について

研究責任者 山本 一彦 チームリーダー
所属 理研統合生命医科学研究センター
自己免疫疾患研究チーム

概要（目的・利用方法を含む）

私たちは、関節リウマチという病気の原因を解明するために研究を行っています。関節リウマチは免疫という本来ならば、細菌やウイルスなどから身体を守るための仕組みに不具合が発生して、関節などの自己の臓器を攻撃してしまう病気です。その発病・病態・治療の効き方が、生まれながらの体質と関係するかどうかをみるために、血液などから取り出した遺伝子を調べることによって原因となっている遺伝因子を明らかにします。その成果をもとに、病気の解明、治療法および診断方法などの開発について研究を行います。また、解析したデータは医薬品開発のための研究に使われることがあります。

1. 研究の対象となる方

本研究は、下記の方を対象としております。

- 1) 2000年～2017年において、関節リウマチの診断で治療を受けられている方
- 2) 2005年～2017年までに、本研究の趣旨に同意いただいて、検体を提供いただいた健常人の方

2. 研究に用いる試料・情報の種類

末梢血細胞より抽出したDNAおよびRNA、血清、手術検体、診療情報

3. 外部からの試料・情報の提供

本研究では、以下の研究課題において、共同研究機関で文書による同意の下、収集された試料・情報が、匿名化された上で理研に提供されます。

- 1) 理化学研究所統合生命医科学研究センター・自己免疫疾患研究チーム
研究課題名：
関節リウマチ関連遺伝子の研究
- 2) 東京大学医科学研究所（バイオバンクジャパン）
研究課題名：
個人の遺伝情報に応じた医療の実現プロジェクト（オーダーメイド医療実現化プロジェクト）
- 2) 東京大学医学部アレルギー・リウマチ内科
研究課題名：

- ・ヒト免疫細胞における遺伝子多型と遺伝子発現の関連解析
- ・ヒト免疫系の機能ゲノム学による統合的理解とこれを用いた免疫疾患の発症予防のためのインターベンション戦略の構築

4. 外部への試料・情報の提供

理研は、以下の研究において、本研究で得られる匿名化された遺伝子発現情報および遺伝子多型情報を厳重なセキュリティ下で共同研究機関に提供します。

- 1) 東京大学医学部アレルギー・リウマチ内科および武田薬品工業との共同研究
研究課題名：
ヒト免疫細胞における遺伝子多型と遺伝子発現の関連解析
- 2) 東京大学医学部アレルギー・リウマチ内科および中外薬品との共同研究
研究課題名：
ヒト免疫系の機能ゲノム学による統合的理解とこれを用いた免疫疾患の発症予防のためのインターベンション戦略の構築

5. 研究期間

2000年5月15日～2018年3月31日

6. 研究組織

- 1) 関節リウマチ関連遺伝子の研究
代表研究機関
理化学研究所統合生命医科学研究センター自己免疫疾患研究チーム
代表者：山本 一彦 チームリーダー
- 2) 東京大学医学部アレルギー・リウマチ内科および武田薬品工業との共同研究
事務局：東京大学アレルギー・リウマチ内科
代表者：藤尾 圭志 教授
- 3) 東京大学医学部アレルギー・リウマチ内科および中外薬品との共同研究
事務局：東京大学アレルギー・リウマチ内科
代表者：藤尾 圭志 教授

7. 研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の参加を辞退することができますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

8. お問い合わせ先

<お問い合わせおよび研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者：高地 雄太

(理化学研究所統合生命医科学研究センター 自己免疫疾患研究チーム
副チームリーダー)

電話番号：045-503-9569

住所：神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-7-22